

(様式2)

国立研究開発法人理化学研究所の中期目標等 新旧対照表

(主務府省： 文部科学省)

中 長 期 目 標 (第3期、変更後)	中 長 期 目 標 (第3期、変更前)
<p>【序文】 (略)</p> <p>【前文】 (略)</p> <p>I～IV. (略)</p> <p>V. その他業務運営に関する重要事項</p> <p>1. (略)</p> <p>2. 人事に関する事項 優秀な人材の確保、職員の能力向上、適切な評価・処遇による職員の職務に対するインセンティブ向上等に努める。 また、活気ある開かれた研究環境を整備するため、任期付研究者等の積極的な活用や、<u>クロスアポイントメント制度の導入等を推進する。</u></p> <p>3. ～5. (略)</p> <p>【別紙1】 国家的・社会的ニーズを踏まえた戦略的・重点的な研究開発の推進 (1)～(7) (略)</p>	<p>【序文】 (略)</p> <p>【前文】 (略)</p> <p>I～IV. (略)</p> <p>V. その他業務運営に関する重要事項</p> <p>1. (略)</p> <p>2. 人事に関する事項 優秀な人材の確保、職員の能力向上、適切な評価・処遇による職員の職務に対するインセンティブ向上等に努める。 また、活気ある開かれた研究環境を整備するため、任期付研究者等の積極的な活用を図る。</p> <p>3. ～5. (略)</p> <p>【別紙1】 国家的・社会的ニーズを踏まえた戦略的・重点的な研究開発の推進 (1)～(7) (略)</p>

中 長 期 目 標 (第3期、変更後)	中 長 期 目 標 (第3期、変更前)
<p><u>(8) 情報科学技術研究</u></p> <p><u>近年、ICT(Information and Communication Technology)の発展に伴うネットワーク化やサイバー空間利用が飛躍的に拡大しており、莫大なデータから新たな知識が創出され、様々な形でイノベーションが生み出される状況を迎えている。IoT(Internet of Things)の利活用が進む中、我が国が世界に先駆けて超スマート社会を形成し、ビッグデータ等から付加価値を生み出していくことが求められている。</u></p> <p><u>このため、特に、IoTやビッグデータ解析、高度なコミュニケーションを支える革新的な人工知能技術を中核とした研究や実証・実用化のための次世代基盤技術に関する研究開発を行うことが必要不可欠である。</u></p> <p><u>こうした総合科学技術・イノベーション会議や、日本経済再生本部からの答申を受けた政府の閣議決定等を踏まえ、自然科学全般にわたる総合的な研究機関である特色を生かし、革新的な人工知能等の研究拠点を新設する。</u></p> <p><u>また、グローバルな連携と競争を進めるという観点から、我が国の大学・研究機関の総力を結集するとともに、海外の大学・研究機関や産業界とも積極的に連携の上、研究開発を推進する。</u></p> <p><u>具体的には、今後、人間の知的活動の原理に学んだ革新的な人工知能の基盤技術を開発し、人工知能とビッグデータにより複数分野においてサイエンスを飛躍的に発展させ、具体的な社会・経済価値を創造する多数の応用領域の社会実装に貢献するとともに、人工知能等が浸透する社会での倫理的・社会的課題等への対応や、データサイエンティスト等の育成を行う。</u></p>	<p>(新設)</p>

中 長 期 目 標 (第3期、変更後)	中 長 期 目 標 (第3期、変更前)
<p><u>このため、本中期目標期間においては、革新的な人工知能技術の研究開発への手がかりの獲得や、具体的な社会実装に寄与するような成果を創出するとともに、超スマート社会の実現に向けた人工知能と社会との関係性における課題の抽出、及びデータサイエンティスト等の育成のための取組を推進する。</u></p>	